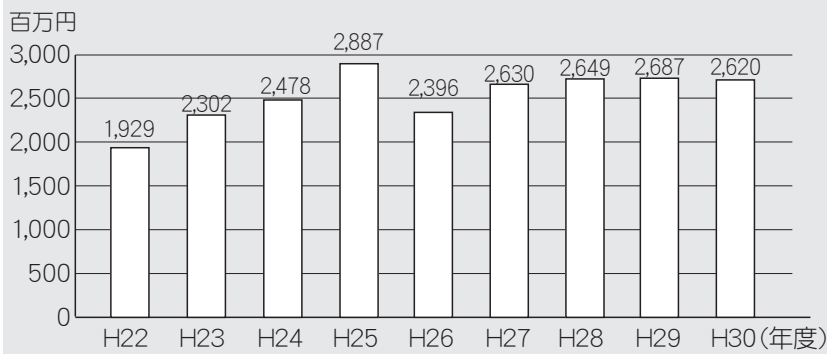


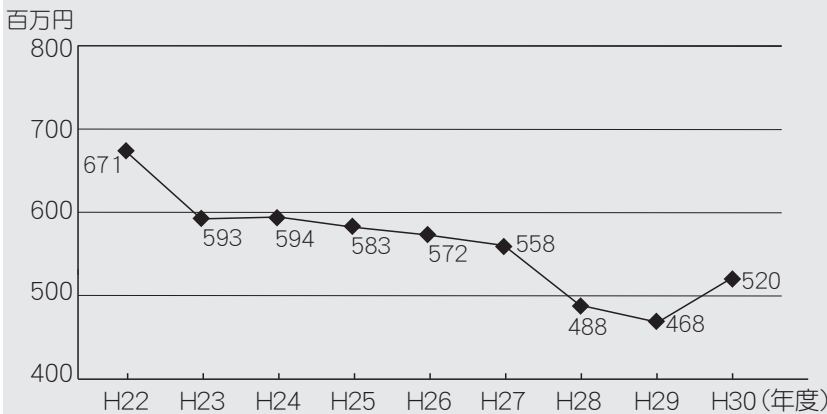
○基金（貯金）の状況

基金は、いわゆる町の貯金のことです。30年度は、八頭消防署智頭出張所移転に伴う用地購入・中学校空調工事などを行うために取り崩しを行いました。基金総額は減となりました。



○公債費の推移

借金の返済にあたる公債費は、一部の町債の返済が終了しましたが、中学校改築事業など大規模事業に伴う町債の返済開始により、増額となりました。



各会計の決算

区 分		歳 入	歳 出	歳入歳出差引額	
普通会計	一般会計	60億 2,824万円	58億 5,216万円	1億 7,608万円	
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	364万円	344万円	20万円	
	公共用地先行取得事業特別会計	1万円	1万円	0万円	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	8億 1,921万円	7億 8,367万円	3,554万円	
	簡易水道事業特別会計	2,949万円	2,949万円	0万円	
	公共下水道事業特別会計	2億 9,585万円	2億 9,528万円	57万円	
	農業集落排水事業特別会計	4億 2,762万円	4億 2,711万円	51万円	
	介護保険事業特別会計	11億 801万円	10億 2,761万円	8,040万円	
	介護保険サービス事業特別会計	4,456万円	4,456万円	0万円	
	後期高齢者医療特別会計	8,883万円	8,871万円	12万円	
企業会計	水道事業	収益的収入及び支出	8,326万円	7,806万円	520万円
		資本的収入及び支出	0万円	1,254万円	△ 1,254万円
	病院事業	収益的収入及び支出	17億 6,041万円	18億 3,411万円	△ 7,370万円
		資本的収入及び支出	2億 5,483万円	3億 7,245万円	△ 1億 1,762万円

※前ページの歳入歳出総額は、普通会計の決算額から企業会計などに繰出した県補助金などを除いて算出したものです。
 ※水道事業の資本的収入及び支出の差引額△ 1,254万円は損益勘定留保資金と建設改良積立金で補填しました。
 ※病院事業の資本的収入及び支出の差引額△ 1億 1,762万円は当年度分損益勘定留保資金で補填しました。